

令和3年度通学路合同点検箇所一覧表

No.	学校名	危険箇所の位置	理 由	対策の実施状況	実施又は予定している対応策	備 考
1	中津小	中津538先～ 中津3709-14付近	昔のバス通りで、交通量が多い通りであるが、歩道や路側帯がなく、児童は側溝を歩道のようにして歩いている。	実施済	・啓発看板設置	
2	高峰小	三増872-3付近	季節、時間帯により、信号の色がわからないときがあるため、LEDの信号機に変更してほしい。	実施済	・信号機をLEDに更新	
3		角田380付近	周辺に工場等があり、大型トラックの出入りが多い。	実施済	・路面のカラー舗装化	当該区間が通学路であることを周知するために路面のカラー舗装化(緑)を実施した。
4		角田1504付近	坂(おきの坂)から県道に合流する際に一時停止せず、飛び出してくる車両が多い。	実施済	・止まれ標識の周辺の枝木剪定	標識周りの枝木を剪定し、標識を目視しやすくした。
5		角田2453-1付近	カーブの際にスピードを出す車が多いことや、横断歩道で待つ歩行者が見えづらい。	実施済	・路面舗装新規設置及び補修 ・カラー舗装化(ベンガラ舗装)	薄くなっていた横断歩道の予告標示、停止線の補修を行った。 また、路面のベンガラ舗装を行い、横断歩道があることへの注意喚起を行った。
6		角田858付近	高田橋交差点付近が渋滞するため、通学路として児童が通行している道路を、多くの車が抜け道として利用しており、中には、スピードを出していく車両もいる。	実施済	・啓発看板設置	
7		田代2024-2付近	スピードを出して走ってくる大型車の通行量がとても多い区間であるが、一部ガードレール等設置されていない箇所があることから、短い距離ではあるものの、児童は道路側にはみ出て通行するようになる。	実施済	・ラバーポール設置	ガードレールがない部分へラバーポールを設置し、ドライバーへの注意喚起を行った。
8	田代小	田代458付近、461付近	児童は登下校時に車の交通量が非常に多い道路を2つ続けて渡っている。ミラーは児童が見やすい高さに設置し直してもらったが、道路がカーブしていて車が見にくい状況にある。横断歩道もあるが、児童が安全に待つ場所が狭く渡りにくい。	実施済	・ラバーポール設置 ・外側線(路側帯)設置 ・路面のカラー舗装化	ラバーコーンを設置し、横断者の退避場所を確保した。 また、通学路であることを周知するために、外側線(路側帯)や路面のカラー舗装化(緑)を実施した。
9		田代759付近	愛中前の道路は横断歩道がないため、横断時に注意が必要である。	実施済	・速度おとせ路面舗装設置	
10		田代1543付近	車の通行量が多く、コンビニを利用する車の出入りが頻繁にあるので、横断を待つときに車と接触しないよう十分注意が必要である。	実施済	・ラバーポール設置 ・一時停止線補修 ・横断歩道補修	
11		田代285付近	田代交差点から、平山橋に行く道は歩道がなく、路側帯もほぼ消えている。	実施済	・外側線(路側帯)補修 ・路面のカラー舗装化	通学路であることを周知するために、外側線(路側帯)の補修と路面のカラー舗装化(緑)を実施した。
12		田代183付近	細い道で混雑時の抜け道になっているので、登下校時スピードを出して通っていく車がいる。	実施済	・啓発看板設置	

令和3年度通学路合同点検箇所一覧表

No.	学校名	危険箇所の位置	理 由	対策の実施状況	実施又は予定している対応策	備 考
13	半原小	半原2104付近	カーブの先に横断歩道があるため、見通しが悪く、車も減速しないまま通過する車が多いので危険である。 また、この先の歩道に木々が覆いかぶさっているため、強い風が吹いた後に太い枝が落ちていた時もあった。	実施済	・枝木剪定 ・一時停止線塗り直し ・スクールゾーン路面舗装設置	
14	中津第二小	中津146-3先～ 中津177-1付近	児童が横断する際に一部の区間で横断歩道がなく、危険である。	実施済	・カラー舗装新規実施 ・外側線(路側帯)補修 ・速度おとせ路面舗装	通学路であることを周知するために、薄くなっていた路側帯の補修や、カラー舗装化(緑)を実施した。 また、車両への注意喚起として速度おとせの路面標示を設置した。
15	菅原小	中津2702先～ 中津2424-2付近	元々、路側帯が狭い箇所であるが、なおかつ、途中から路側帯がなくなる。	令和5年度以降に完了予定	・外側線(路側帯)補修【済】 ・一部区間道路拡幅【未実施】	
16		中津323付近	県道と水道道が交差している場所で、人と車の流れが交差して危険である。 横断歩道が設置されているが、生徒が渡ろうとしているのにスピードを落とさず通過する車もある。	実施済	・導流帯(ゼブラゾーン)補修	車両の円滑かつ安全な走行を誘導するために導流帯(ゼブラゾーン)を補修した。